

発行日 2009年5月25日  
編集責任 さいたま市議会議員 土井裕之

tel 048-886-2858  
fax 048-873-3446

E-mail doi@doih.net  
HP http://doih.net

FROM EDITOR

清水陣営の一員として一日の大半の時間を使い、できる限りのエネルギーをかけて臨んだ市長選挙。「自分の選挙」だった。駅に立ち、自転車に乗り、全身日焼けした姿で声の限りに発した言葉の数々。日付の変わる頃にパソコンに向かうも、いつしか力尽き、舟を漕ぐ毎日。そして当選。それも大差をつけての勝利。すべてが意味のあることだと思える闘いとなりました。ご支援・ご声援いただいた皆さん、ありがとうございました。お騒がせした皆さん、ご協力いただきありがとうございました。



## さいたま市に新市長誕生 —2009 さいたま市長選挙—

今回行なわれた市長選挙は、端的に言えば、「新しい政治」が「古い政治」に挑戦する構図だった。そして有権者は「古い政治」の退場を命じた。今回の選挙戦は、現職の相川候補に、4年前接戦を演じた中森候補が立候補を表明。この2者がダントツに抜け出ていた。当選した清水候補は出遅れ、下手をすると「泡沫候補」となるほどだった。4月中旬から少しずつ知名度をあげ、選挙戦に入り、急上昇。最後は夜8時丁度に当確が報じられることとなった。私自身、駅で立っていると日に日に声をかけられる割合が増えていると肌で感じた。

今回清水氏が当選した要因は、いくつか考えられる。

- ①相川市政が「古い」「長い」と多くの有権者に見られていたこと。
- ②国民運動体の支援があったこと。
- ③民主党が党を挙げて支援したこと。
- ④会派「民主党・無所属の会」の所属議員が各区の実働的活動を担ったこと。

今回の最も特筆すべきは、投票率が前回に比べて「7%」アップした点だ。固定票をもつ相川候補を破るに至ったのは、清水氏が民主党支持層とともに、選挙に行ったり行かなかったりの無党派層に圧倒的な信頼を得たことが大きい。この無党派層の信頼をつなぎとめておくことは、容易なことではない。最初が肝心だ。

私が清水新市長に期待することは、大きく分けて3つある。一つは「議会との緊張感ある関係を構築すること」。さらに「市長が主導する行政改革を徹底して進めること」。さらにもう一つは、「市民の納得のための情報公開・説明責任を徹底すること」。新市長がすべきだと思うことは、たくさんあるが、まずはこの3点を意識し、取り組みを行なって欲しいものだ。私も議員として新市長を時に支え、時に厳しくチェックしていきたい。

さいたま  
危機管理

### 新型インフルエンザ 発熱相談 24 時間

5月16日新型インフルエンザ危機警戒本部が立ち上がり約10日が経過しました。各メディアで状況をご覧になられているかと思いますが終息まではまだ予断をゆるさない状況です。市では保健所内に設置した窓口で24時間相談を受け付けています。

TEL 048-840-2220

FAX 048-840-2230

※番号はお間違いないようお願いいたします。

編集責任

さいたま市議会議員

土井裕之



所属会派 : 民主党・無所属の会さいたま市議団  
所属委員会 : 総合政策常任 予算常任  
行財政改革特別委員会 (副委員長)

profile: 1971年、旧浦和生まれ。川口北高校卒業。1999年より浦和市議を2年勤め、3市合併の際、辞職。2003年・2007年さいたま市議に当選。無所属で活動。

### さいたま市全体の得票

1. 清水 はやと	155,966 票
2. あいかわ 宗一	98,816 票
3. 中森 ふくよ	62,991 票
4. くさかべ 伸三	32,249 票
5. 松下 ゆたか	27,448 票
6. たかはし 秀明	26,397 票

### 南区での得票

1. 清水 はやと	17,136 票
2. あいかわ 宗一	16,795 票
3. 中森 ふくよ	11,953 票
4. 松下 ゆたか	3,455 票
5. たかはし 秀明	2,832 票
6. くさかべ 伸三	1,743 票